

これまでの取組と令和 7 年度の新たな取組

第 2 期北区政策会議では、「北区みんなのまちビジョン」に掲げる、将来像「いろんな『たのしい』でつながる街・北区」の実現に向け、基本方針に係る施策や戦略、次期ビジョン策定に向けたアンケート調査などについてのご意見をお聞きし、さまざまな取組を行ってきました。

●みんなで魅力をつくる・発信する街



■北区役所公式Instagramでの発信



■広報誌「北区部」で紹介



■フォトコンテストの実施

●みんなで関わる子育ての街



■交流会から誕生したパパ向け子育て冊子



■「子育ての悩み Q&A BOOK」を P R



■「みんなの子育て体験談」の発信

●みんなでつくる安全・安心の街



■「北区みんなで防災ホームページ」を開設



■YouTube 動画「キャンプで学ぶ防災の知恵」



■「わが家の防災アイデア」コンテスト

●その他の取組



■「北区子育てフェスタ」



■はみがきうさぎが堺市北区おうえんたいしに就任



■北区子育てフェスタに出演しダンスを披露

●次期ビジョン策定に向けたアンケート調査

基本的な考え方を引き継ぎ
基本的な考え方 みんなが住みたい・住み続けたい北区 (現ビジョン「すべての人が住みたくなる街、ずっと永く住み続けたい街」) ○一部文言を変更。 ○引き続き人口減少・高齢化社会の課題を克服するため、安全・安心で持続的な北区を創生することが求められる。 アンケート結果などから ○人口や出生数は、市内で5年前と変わらず最も多いが、社会動態推移の直近10年減少数総計はマイナス1656人となっている。 ○北区内に住み続けたくない理由(問5)では、「新しいところで住みたいから」が1位(33.6%)となっており、社会減少を食い止めるために、北区に住み続けたいと思う方を増やすことが求められる。

今後重要となる視点を加味
今後重要となる視点 ～これまでの会議のご意見を踏まえて～ ○関心を持たせる機会を作るため、興味の高いイベント・事業への関連付け ○多様な主体の連携 ○web上だけでなく多様な媒体での情報発信 ○高齢化への対応、社会参加の促進 ○フレイル、介護予防、認知症対策 アンケート結果などから ○参加したい地域活動(問14)では、「健康づくりに関する活動」(30.4%)、「スポーツ、レクリエーションに関する活動」(22.2%)が上位。 ○地域活動に参加したくなる条件(問13)では、「興味関心のある活動があれば」(39.8%)が上位となっている。 ○興味がある区役所からの発信情報(問18)では、「魅力スポット」(33.9%)、「防災」(33.8%)が上位。次いで、「イベント・講習」(32%)、「防犯」(29.4%)となっている。 ○市の将来推計では、高齢化率が2027年ごろから徐々に上昇、要支援・要介護認定者数が2030年にピークに達すると見込まれている。

■次期ビジョン策定に向けて、アンケート調査を行い「基本的な方向性」や「今後重要となる視点」について話し合い、「基本的な考え方や将来像を簡潔にするほうがよい」・「健康増進といった視点が欠けていたかもしれない」などの意見があった。

●令和7年度の新たな取組

区民参加型の企画やイベントの実施などにより、区民や民間事業者等と連携して3つの基本方針「魅力」・「子育て」・「防災」に沿った取組を進めてまいります。

(1)「魅力」に関する取組

■ドローン空撮コンテスト

多くの方が興味関心を持つコンテンツを発信するため、北区の魅力を空から発見する動画を募集。

コンテストの結果をホームページやYouTube等で発信し、普段とは違った視点の北区の魅力をPR。



■ 北区公式Instagramの QR コードポップ・ステッカーを北区の飲食店などへ展開

北区公式Instagramの認知度を向上させ、みんなで北区の魅力を広げるため、Instagramへ誘導する QR コードポップやステッカーを区内の様々な場所で掲示。



(2) 「子育て」に関する取組

■ 北区オリジナルダンスの創作

お口の健康啓発とあわせ、住民同士のつながりが感じられるよう、幅広い年齢層の方が親しみやすいメロディーかつ、踊りやすいダンスを創作。

今年度の「子育てフェスタ」にてオリジナルダンスの披露を予定。



(3) 「防災」に関する取組

■ 「みんなで防災」ホームページの QR コードポップやステッカーの掲示

無関心層にも防災意識を高めてもらい、防災を自分事としてとらえてもらうため、ホームページへ誘導する QR コードポップやステッカーを区内の様々な場所で掲示。

